

牛久市文化芸術振興審議会議事概要		日時	令和4年12月16日（金曜日）
件名	第2回 牛久市文化芸術振興審議会	場所 時間	牛久市中央生涯学習センター2階会議室 15:00～16:00
作成年月日	令和4年12月19日（月曜日）	作成者	文化芸術課：鈴木
出席者	<p>(出席委員) 後藤雅宣会長、石井美知夫委員、上仲典子委員、黒田乃生委員、松田元委員、宮地正人委員、吉岡靖子委員(計7名)</p> <p>(欠席委員) 齊藤泰嘉副会長（1名）</p> <p>(事務局) 糸賀文化芸術課長、山越課長補佐、飛鳥川主査、鈴木主査（計4名）</p> <p>(傍聴者) 0名</p> <p style="text-align: right;">(順不同)</p>		
議事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度文化芸術事業の評価について 		
会 議 内 容 等			
<p>1. 開 会</p> <p>2. 議 事</p> <p>「令和3年度文化芸術事業の評価について」</p> <p>①資料「令和3年度計画進行評価(案)」内容の説明（後藤会長） 質疑／応答なし。</p> <p>②資料「令和3年度計画進行評価(案) 補記」</p> <p>(1)内容の説明（後藤会長） 質疑／応答なし。</p> <p>(2)各委員からの文化芸術課に対する質問事項についての、文化芸術課の回答</p> <p>1)[子供の感性を育てることについて] 文化的な催しを企画・開催できないか?（上仲委員） (事務局)小中学校芸術鑑賞実行委員会において、小学生対象にうしく現代美術展鑑賞、中学生対象に能楽鑑賞、その他に演劇ワークショップを実施している。これ以外の事業については、小中学校の支援学級を対象とした企画や、これまで実施したことがないジャンルで、小中学校でできるものがあれば、検討していきたい。</p> <p>(上仲委員)先日ラジオで、コロナ禍によって、小学生の1/3が学校行事以外の旅行・観劇等のイベントに出かけた事がなく、またその様な活動にかけられる予算も、年収によって差が大きくなっているという調査報告を耳にし、非常に残念だと感じた。市の方で子どもたちが平等に体験できる機会を増やす施策を検討してもらうのであれば、とても有難い事だと思う。</p> <p>2)[団体間の連携強化について]</p>			

文化協会の中で、コーラス等同ジャンルの団体が一堂に会する機会はあるか?また、文化協会所属団体とそれ以外の団体の交流は可能か? (黒田委員)

(事務局)他課の事業ではあるが、市民文化祭において合唱団体の発表の場として、シビックコンサートを開催している。また、令和4年度の事業だが、うしくのひなまつりに出展団体として参加するほか、牛久市文化協会加盟団体が香道の企画を行う。

(松田委員)補足として、合唱については牛久市文化協会加盟団体すべてが加盟している牛久合唱連盟が存在し、情報交換を行っている。また、毎年持ち回りで会場が変わる県南地区で開催されている合唱祭にも参加しており、牛久市が会場となる年は、牛久合唱連盟が事務を行い、その中で交流を行っている。

3) [文化財の保護について]

写真の整理・活用は図書館との協力が可能か? (黒田委員)

(事務局)昔の牛久市の写真を文化芸術課で収集・整理し、広報誌での連載記事や写真展で活用している。写真を図書館にて公開することは行っていないが、協力体制を整えれば可能である。

4) [文化芸術に寄与した先人の顕彰について]

シャトーとの連携ができないか? (宮地委員)

(事務局)令和4年度の事業だが、牛久シャトー内の日本遺産ビジターセンターにて、令和4年8月27日(土)から令和5年3月31日(金)まで、日本遺産認定及び神谷傳兵衛没後100年記念特別展示「神谷傳兵衛と牛久シャトー」を開催している。

(宮地委員)シャトーの来館者が、住井すゑ記念館・小川芋銭記念館にも訪問出来るように、パンフレットを設置する等の対応は出来ないのか?

(事務局)シャトー内の売店に2施設を含むパンフレットは置いてあるが、他の場所では配布していない。

(宮地委員)私は、他の自治体を訪問した際にまず観光協会に置いてあるパンフレットを見て、観光名所等を確認しているが、牛久市でも観光協会にパンフレットを配布したらどうか?

(事務局)資料については、観光協会にてシャトー他2施設について案内しているパンフレットを作成しているが、それらの施設をどの様に効率的に回れるかといった方策については、文化芸術課と観光担当課との連携が不足していると感じている。公共共通を利用してこれらの場所にもっとアクセス出来る様な施策を検討していきたいと考えている。

5) [郷土の歴史に親しむ環境の創出について]

シャトー活動期の牛久周辺地図は作成しているか?(宮地委員)

(事務局)日本遺産の令和3年度事業として、令和4年3月から、牛久シャトー内の神谷傳兵衛記念館2階にて、牛久シャトーの創業から現在までの変遷がわかる映像を地図に投影する、デジタル動画マッピングのジオラマを展示している。

(宮地委員)ジオラマだけでなく、今の地図が昔はどうなっていたか分かる実物の地図があれば、来館者への「記念」となると思う。

6) [文化芸術コミュニティの形成を促進することについて]

10代ではアニメについて関心が強いが、市内でアニメに関する公募・公開のコンクールが

できないか？(宮地委員)

(事務局)高齢化が進む中で、高校生等の若い世代の活用は課題と考えており、文化芸術課だけでなく他課の協力を得ながら検討していければと考えている。これまでの実績では、アニメではないが令和2年度に神谷伝兵衛に関する漫画を作成・配布したり、令和3年度には神谷伝兵衛の肖像画がシャトーの解説を行う動画を作成している。

(宮地委員)「文化芸術」という言葉は、今の若い世代には馴染みにくいと思うが、アニメは若い世代に受け入れられ易く、また北斎漫画から通じる日本の伝統であると考えている。4コマ漫画でもよいので、賞金付きのアニメのコンテストを企画する等、モチベーションを上げる方策を検討しても良いのではないかと思う。現在の学校に閉じ込められている若者の環境において、アニメは若者がアクセスし易い自己肯定感を促進するツールの一つとして今後重要だと思う。

7)[広報を強化することについて]

高齢者層に対して、SNS・HPの活用はハードルが高いため、予告ポスターなどで視覚的に掲示出来ないか？(吉岡委員)

(事務局)電子媒体での広報が主流になる中で、現在でも紙ベースのポスターチラシ等を作成し、掲示回覧等を実施しているが、高齢者に対してQRコードの読み取り等電子媒体の活用が出来るようにする為の講習等の支援も、生涯学習課とも連携して実施していく必要があるのではないかと考えている。

(吉岡委員)高齢者は、デジタルツールを使用した情報の収集はハードルが高く、個々の市民に対してスマートフォンの操作講習を行う等の支援が必要ではないかと考えているので、市で方策を検討しているのであれば、是非ともお願いしたい。

(3)「令和3年度計画進行評価(案)」・「令和3年度計画進行評価(案) 補記」についての承認

(後藤会長)承認いただける方は挙手をお願いしたい。

(委員)挙手全員。

(後藤会長)承認を諮り全員承認を得たので、それぞれ(案)を削除し、正式に「令和3年度計画進行評価」・「令和3年度計画進行評価 補記」とする。

3. その他

第3回審議会に向けた事務の進め方等の説明

(事務局)今後、各委員から審議が必要と考えている事項や意見等があれば、第3回審議会を開催したいと考えている。令和5年1月20日(金)までに連絡がなければ、今年度の審議会は今回をもって終了とする。

4. 閉 会